

主題：神の家また神の都としての召会を建造するための 主の回復の内在的な意義

メッセージ 11

エズラの務め——再構成

聖書：ネヘミヤ 8:1-3, 5-6, 8, 13-18

- I. 神の永遠の目的は、ご自身をわたしたちの中にわたしたちの命またすべてとして造り込むことです。それはわたしたちが、彼をわたしたちのパーソンとし、彼を生き、彼を表現するためです。これが神の心の願いであり、聖書の焦点です——エペソ1:9, 3:11. ピリピ1:20-21前半：
- A. 神の中心的な働きは、ご自身を、キリストの中で、彼の選ばれ贖われた民の中へと造り込むことです——エペソ 3:16-17 前半：
1. わたしたちのすべての問題は、一つの事によります。すなわち、神が、キリストの中で、わたしたちの存在の中へと造り込まれることに、わたしたちが欠けていることです——ガラテヤ 4:19。
 2. わたしたちはこの働きと協力する必要があります。それは、神に、その霊であるキリストを、わたしたちの存在のあらゆる部分に造り込んでいただくことによります——エペソ 3:17 前半。
- B. 神の救いの意図は、ご自身をわたしたちの中に造り込み、わたしたちの構成を変えることです。それは、わたしたちの食事を変え、わたしたちをキリストで養うことによります——出 16:14-15. ヨハネ 6:27, 32, 35：
1. 食物とは、わたしたちが満足のために取り入れるあらゆるものです——ヨブ 23:12 後半. エレミヤ 15:16：
 - a. わたしたちの食べる食物は、有機的にわたしたちの中に入り、わたしたちの構成となります。
 - b. 何であれわたしたちが願い求め、飢え渴くものは、食事であり、それにしたがってわたしたちの存在は構成されています——民 11:4-6。
 2. 神はわたしたちの構成を変えるために、わたしたちの食事を変えます——申 8:3：
 - a. 神は、わたしたちによって消化され、吸収されることを願っています。それによって彼は、わたしたちの内なる存在の構成要素となることができます。
 - b. わたしたちは、自分の食べるものとなります。ですから、もしわたしたちが神を食物として食べるなら、わたしたちは神と一になり、さらには、神格においてではなく、命と性質においても神となります。
- C. 神の願いは、ご自身をわたしたちの中に造り込み、わたしたちのすべてとなることです。それによってわたしたちは、彼の住まいとして建造されることができます——エペソ 3:16-17 前半. 2:21-22：
1. キリストで再構成された者たちだけが、召会、今日の神の住まいとして建造される資格があります—— 21-22 節。
 2. 召会の建造のために、わたしたちはみなキリストで再構成される必要があります—— 3:16-21。
- D. 神のエコノミーの成就のために、わたしたちは天然の構成を、すなわち、わたした

ちの肉体的な、また精神的な力の総合計を対処する必要があります——Ⅰコリント 2:14 :

1. 天然の構成とは、人の能力、度量、知恵、聡明さ、計画、技能に関する古い人を生かし出すことの表現です——Ⅱコリント 1:12. ヤコブ 3:15. ピリピ 3:3-7.
2. わたしたちは神に役立つ者となるために、天然的事から救い出されて、復活の中へともたらされなければなりません——Ⅱコリント 1:9. 4:14. ピリピ 3:10-11.

Ⅱ. エズラは、イスラエルの民を天の真理で教育することによって再構成しました。それは、イスラエルが神の証しとなるためでした——ネヘミヤ 8:1-3, 5-6, 8, 13-18 :

- A. イスラエルに対する神の意図は、この地上で神聖に構成された民を持ち、彼の証しとならせることです。神の民が彼の証しとなるために、彼らは神の言葉で再構成されなければなりません——イザヤ 49:6. 60:1-3.
- B. 民は捕囚から帰還した後も、依然として粗野でした。なぜなら、彼らはバビロンで生まれ育ち、彼らの構成においてバビロンのようになっていたからです：
 1. バビロンの要素が彼らの中に造り込まれ、彼らの存在の中に構成し込まれていました——ゼカリヤ 3:3-5.
 2. 彼らは父祖たちの地に帰還して、イスラエルの国の市民となった後、再構成を必要としました。
- C. 神の民を教え、再構成して、神にしたがっている文化、神を表現する文化へともたす必要がありました。このような文化は多くの教育を必要とします——ネヘミヤ 8:8.
- D. 神の民を再構成するのに、エズラはとても有用でした。なぜなら彼は、天的で神聖な構成と文化の総合計を持っていたからです。彼を通して、民は神の言葉で再構成されることができました——1-2 節.
- E. エズラは民を神の言へと戻しました。それによって彼らが、神聖な言の中にある天的な真理で再教育され、再構成されるためでした。
- F. 神の民を再構成するために、神の口から出てきて神を表現する言葉で、彼らを教育する必要がありました——詩 119:2, 9, 105, 130, 140 :
 1. 神の民を再構成することは、彼らを教育して、彼らを神の言葉の中に入れ、彼らを言葉で浸透させることです——コロサイ 3:16.
 2. 神の言葉がわたしたちの内側で働く時、神ご自身である神の霊は、言葉を通して、神の性質と神の要素を自然にわたしたちの存在の中に分与します。このようにして、わたしたちは再構成されます——Ⅱテモテ 3:16-17.
- G. エズラの務めを通して再構成された結果、イスラエル(予表において)は、特別な国、すなわち、神へと聖別され、分離され、神を表現する国となりました——イザヤ 49:6. 60:1-3. ゼカリヤ 4:2 :
 1. 帰還した捕囚の民は個人的にも団体的にも再構成されて、神の証しとなりました。
 2. 彼らは、神の思想、神の考え、神であるすべてを注入されました。これは彼らを神の複製としました。
 3. このような神聖な構成によって、すべての人が命と性質において神となりました。結果として、彼らは神聖な国となり、神聖な特徴を表現しました——Ⅰペテロ 2:9.